



北区議会第3回定例会本会議 のの山けん区議が個人質問

# 人口増にみあう施設整備を

## 赤羽・志茂地域の諸課題について



質問する、のの山けん区議会議員

年少人口ピーク時に15%の施設を削減  
**公共施設再配置方針の見直しを**

12日の北区議会第3回定例会本会議で、のの山けん区議が個人質問に立ちました。のの山区議はまず、北区の人口動向と今後の施設整備について質問。この間、人口が大きく伸び、5年前の推計と比べても、総人口のピークで約3万人、年少人口のピークで1万5000人も乖離が生まれている予測だと指摘しました。

のの山区議は、学校適正配置で2校が統合した滝野川紅葉中学校では、人口増により生徒数が当初予想の1.5倍に増え、教室も校庭も足りなくなっている実態を紹介。他の学校でも施設不足が起きていないかを調査し、直ちに対策を講じるべきと求めました。

さらに、施設総量を「20年間で15%削減する」とした北区公共施設再配置方針により、年少人口がピークを迎える2033年に施設を最大限削減し、児童館は4割も廃止する結果になると指摘。人口減少を前提につくられた諸計画を見直すよう提案しましたが、区は「削減目標を見直すことは考えていない」などと答えました。

設再配置方針により、年少人口がピークを迎える2033年に施設を最大限削減し、児童館は4割も廃止する結果になると指摘。人口減少を前提につくられた諸計画を見直すよう提案しましたが、区は「削減目標を見直すことは考えていない」などと答えました。

赤羽駅前再開発では関係者の同意を

### 十条まちづくりと商店街振興

続いて、十条まちづくりと商店街振興について質問。駅前再開発ビル内の商業施設や、補助73・85号線道路事業によって、駅周辺の既存商店街にどのような影響が出るのかを質すとともに、住民裁判にも問われ、住民合意のないまちづくり計画については、合意が得られるまで中止するよう働きかけることを求めました。

赤羽駅前再開発では関係者の同意を

### 赤羽駅前再開発では関係者の同意を

赤羽東口駅前計画されている2つの市街地再開発事業については、地権者・借地権者はもとより、テナントで入居している店舗にも丁寧な説明を行い、同意と納得を得て進めるよう求めました。

### 清掃工場解体工事で全覆いテントを

志茂の北清掃工場建替事業では、解体工事に際して、粉じんや騒音を防ぐ「全覆い仮設テント」を使用するよう要求。区は、事業者の東京二十三区清掃一部事務組合が困難だとしていることに、「現段階ではやむを得ない」などと答えました。

# 池内さおり前衆院議員が事務所びらき



激励にこたえる池内さおり前衆院議員(右から3人目)

## 市民と野党の代表、党国会議員が祝辞

7日、赤羽会館で行なわれた衆議院東京12区池内さおり事務所びらき。みんなで選挙@東京12区や庶民のまち十条を守る会、新社会党など市民・野党の代表、足立区や豊島区の無所属区議らが祝辞をのべ、立憲民主党の有田芳生参院議員や自由党の青木愛参院議員からも祝電が寄せられました。

小池晃書記局長や吉良よし子参院議員はじめ、多数の党国会議員も参加しました。(のの山けん)

# 韓国民主化闘争を支えた民衆の群像

映画「1987、ある闘いの真実」(チャン・ジュナン監督)

4月に公開された「タクシー運転手約束は海を越えて」は、韓国民主化運動の起点となった5・18光州事件を描いた秀作だったが、それから7年後、韓国では軍部独裁を打倒し、民主化を求める民衆の闘いが決定的局面を切り拓くことになる。本作は、事実とフィクションを交えながら、その真実に鋭く迫った力作である。

当時、全斗煥大統領を頂点とする軍部独裁は、「対共」という号令の下で政治支配と民衆弾圧を極めていた。対共分室のパク所長は、逮捕したソウル大の学生、パク・ジョン Cholを拷問中に誤って死亡させてしまったことを隠蔽しようとしたが、これに不審を抱いたチェ検事が、本当

の死亡理由を追及しはじめること、独裁体制が大きく揺らいでゆく。この映画を観ると、キャンドル革命で政権を打倒する韓国民衆の力が、どこから湧いてくるのかがよく分かる。民主主義を手にしたのは先かもしれないが、日本はまだ追いついていない。

真実を暴くために危険を顧みず取材に奔走する新聞記者、公職の裏で密かに民主化運動を支える看守、目を背けていた抵抗運動に自らの意志で身を投じてゆく大学生など、権力を追いつめる民衆の力が一つの方向に凝結してゆく過程がきめ細かく描かれる。そして、ついに「その日」は訪れた。

パク所長は脱北者で、地獄を見た幼少体験が「対共」という弾圧体制を支えていた。民主化闘争は、軍部独裁と反共主義に対する民衆の闘いであったことも、歴史の真実であろう。(のの山けん)

